

とうのしょうまち

東庄町 第163号

# 議会だより

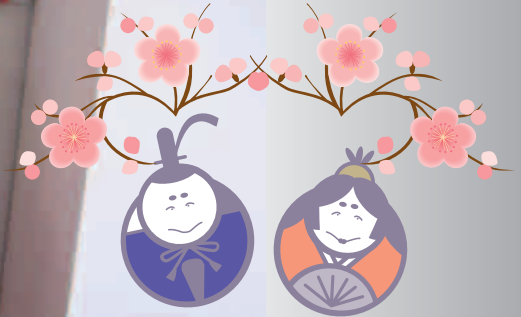
平成30年  
3月1日  
発行

発行／東庄町議会

〒289-0692 香取郡東庄町笹川い 4713-131 電話 0478 (86) 1111

## 目次

- 平成29年第1回臨時会…………… 2
- 12月定例会…………… 3
- 一般質問…………… 4～7
- 議会活動日誌…………… 8



コジュリンくん

見て！見て！手作りひな人形！！

3月3日のひなまつりに向け、笹川幼稚園のかわいい園児たちが個性あふれるおひなさまを、小さな手で一生懸命に作りました。また、橘幼稚園では町シニアクラブとの交流会を行い、楽しいひとときを過ごしました。ひと足早い笑顔満開の“春”が舞い降りたようです。

# 平成29年第1回臨時会 議会構成変わる!!

## 議長に 城之内 一男 氏 副議長に 高木 武男 氏を選出



副議長  
高木 武男



議長  
城之内 一男



議会運営委員長  
花香 孝彦



予算決算常任委員長  
板寺 正範



文教福祉常任委員長  
大網 正敏



総務産業常任委員長  
佐久間 義房

平成29年第1回臨時会が11月30日に開催され、冒頭で正副議長の改選を行い、議長に城之内一男氏、副議長に高木武男氏を選出しました。  
また、各常任委員会委員や一部事務組合議会議員など、新しい議会構成を決定しました。  
なお本臨時会では、同意1件、承認1件、議案1件が上程され、原案のとおり同意・承認・可決しました。

### 可決された主な議案等の概要

◎専決処分承認（平成29年度東庄町一般会計補正予算第3号）  
衆議院議員総選挙執行経費の補正を専決処分したため、承認を求めるものです。

#### 総務産業常任委員会

- 委員長 佐久間 義房
- 副委員長 宮崎 正吾
- 委員 土屋 正進
- 委員 鈴木 昭彦
- 委員 高木 武男
- 委員 花崎 孝彦
- 委員 板寺 正範

#### 委員

- 高木 武男
- 佐久間 義房
- 大網 正敏
- 板寺 正範

#### 文教福祉常任委員会

- 委員長 大網 正敏
- 副委員長 宮崎 正吾
- 委員 城之内 一男
- 委員 鎌形 寿一
- 委員 山崎 ひろみ
- 委員 土屋 光正

#### 香取市東庄町病院組合議会議員

- 城之内 一男
- 高木 武男
- 宮崎 正吾
- 大網 正敏
- 板寺 正範

#### 予算決算常任委員会

- 委員長 板寺 正範
- 副委員長 鈴木 正昭
- 委員 議長を除く議員

#### 東総広域水道企業団議会議員

- 城之内 一男

#### 議会運営委員会

- 委員長 花香 孝彦
- 副委員長 山崎 ひろみ

#### 千葉県後期高齢者医療広域連合議会議員

- 高木 武男

#### 議会選出監査委員

- 土屋 進

12月  
定例会

# 東庄中学校の駐輪場及び 駐車場用地の取得を可決

—給食センター新設に伴い駐輪場を移設—

12月定例会は、12月12日に開催されました。今議会では、監査委員の選任・条例の一部改正・財産の取得・補正予算などの議案が提案され、慎重審議の結果、全議案を原案のとおり可決しました。一般質問は、4人の議員が行いました。

## 定例会の経過概要

12月定例会は、一般質問を4人の議員が行った後、監査委員の選任、条例の一部改正、財産の取得、町道路線の認定、各会計の補正予算など議案9件を順次上程し、いずれも原案のとおり可決しました。

## 可決された主な議案等の概要

### ◎ 監査委員の選任

議員選出の宮崎正吾監査委員に変わり、新たに土屋進議員を選任することに同意しました。

### ◎ 財産の取得

東庄町立東庄中学校の駐輪場及び駐車場用地の取得について、関係法令の規定に基づき、議会の議決を求めるものです。

### ◎ 一般会計補正予算

補正額は、1億3199万2千円で、補正後の歳入歳出予算の総額を56億811万6千円とするものです。

歳出の主なものは、保育士処遇改善事業補助金、土地改良区に対する補助金、中学校の流末排水工事、台風21号により生じた災害復旧事業費、農道災害復旧工事費等に係る増額補正です。

## 12月定例会上程議案等議決結果

賛成=○ 反対=× 議長=— (議長は、採決に加わりません)

議案番号	議案名	議決結果	土屋光正	宮澤健	佐久間義房	板寺正範	花香孝彦	大網正敏	高木武男	鈴木正昭	山崎ひろみ	土屋進	宮崎正吾	鎌形寿一	城之内一男
同意第3号	監査委員の選任について	同意	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
議案第29号	一般職の職員の給与等に関する条例等の一部を改正する条例を制定することについて	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
議案第30号	特別職の職員で常勤のもの給与及び旅費に関する条例の一部を改正する条例を制定することについて	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
議案第31号	職員の育児休業等に関する条例の一部を改正する条例を制定することについて	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
議案第32号	財産の取得について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
議案第33号	町道路線の認定について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
議案第34号	平成29年度東庄町一般会計補正予算(第4号)	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
議案第35号	平成29年度東庄町国民健康保険特別会計補正予算(第2号)	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
議案第36号	平成29年度東庄町訪問看護ステーション特別会計補正予算(第2号)	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
議案第37号	平成29年度東庄町介護保険特別会計補正予算(第2号)	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-



山崎 ひろみ 議員

## 平成30年度予算編成について

**問** 我が町の財政状況の現状と活力ある町づくりのための来年度予算編成方針について伺う。

**総務課長**

町の財政状況の現状について一般会計決算により説明いたします。平成28年度歳入総額53億5270万6千円、歳出総額48億6727万3千円、差引額4億854万3千円、歳入歳出差引額は、平成27年度決算と比べ3704万8千円、7.1%の減少となっております。町債残高元金は、前年度比で2億2681万4千円減の32億777万2千円となりました。また、財政調整基金は、新規積立により1億69万5千円増の15億555万8千円となっております。長期的動向として、財政調整基金はここ5年間で6億円以上の新規積立を行っており、地方債残高は、同じく5年間で12億6千万円減となっていることから、当町は健全財政を維持できていると思われま

**町長** 来年度予算編成方針の大枠を述べさせていただきます。

1. 第6次東庄町総合計画及び、まち・ひと・しごと創生東庄町総合戦略による事業に全力で取り組む。
2. 過疎地域自立促進計画を勘案し、より一層の住民福祉・住民サービスを充実させる。
3. 新規事業は、厳格な優先順位を選択のもとに行い、特定財源の有無を確認する。
4. 国・県の予算情報の収集に努めながら、施策の新たな展開に注意を払う。
5. 歳入面の町税収入の確保・徴収率の向上などにつき、通知している。

なお、詳細な実施事業については、現在、各担当課において精査中です。次に将来展望ですが、当町の財政は健全な状況にあると考えております。

**問** 過疎地域に指定されたメリツトとして、過疎対策債を活用して町民のためになる施策を考えているか。

**町長** 平成30年度起債予定事業として、ソフト面では高齢者等の保健・福祉向上施策、医療費助成、外出支援巡回バス、健康診断・予防接種があります。ハード面では、道路改良、小・中学校校舎整備工事がありますが、例え、過疎対策事業債に該当し

ない事業でも行うべきものがあれば計画変更し、実施する考えでおります。

「過疎指定を受けたからこそできる事業」を行うべく、このチャンスを最大限に生かして行きたいと考えます。

## 町民の健康を守る取り組みについて

**問** 「検診を活用した健康づくりモデル事業」の最終成果と今後の施策について伺う。

**健康福祉課長**

「モデル事業」は、ちば県民保健予防財団と共同で、各種検診の受診率向上や病気の早期発見・予防に取り組み、町民の健康の維持・増進を図ることを目的に、平成24年度から実施してまいりました。その結果、新しい検査導入等により、がん予防効果や町民のがんに対する認知度が上昇し、検診受診率も微増ですが、年々上がってきております。

健康寿命を延ばす取り組みとしては、各種検診の受診勧奨と、各種教室の開催、出前講座等を実施しております。何よりも、町民自身が「自らの健康は自らがつくる」という意識を持つことが重要と考えます。また、町民が取り組みやすい運動として、「エアロバイク」「体操教室」を保健センターで実施しております。

**問** 胃がんに罹患する率が高いとされている。ピロリ菌検査を中学生に拡大する考えはあるか。

**健康福祉課長**

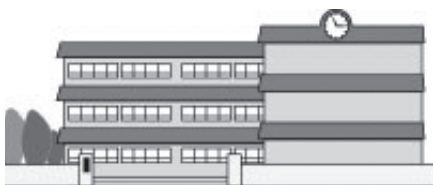
中学生を対象としたピロリ菌検査については、平成25年に東庄病院と協議をいたしました。

しかし、除菌薬には下痢・味覚異常などの副作用が報告されており、また、未成年者に対する除菌治療が明記されていないこと、小児等に対する安全性が確立されていないことなど、陽性者への対応が取れないことから、中学生を対象としたピロリ菌検査については実施しないこととなりました。

**問** 健康増進施設として小学校統合後の空いた学校を整備する考えはあるか。

**健康福祉課長**

空いた学校を健康増進施設として利用することについては、ご意見として参考にさせていただきます。





大網 正敏 議員

### 小学校統廃合の進捗状況について

**問** 平成32年の学校統合にあたり、東庄町立小学校統合全体会議の進捗状況につき伺う。

**教育課長** 全体会議は、総務部会を含めた5部会と、校長会・教頭会を加えた7部会で構成し、統合に関わる課題の具体的な調整・協議を行っています。現在、各部会の問題点を集約しているところです。学校図書管理のデジタル化や、スクールバス運行ルート等、協議を進めている状況で、皆様にお示しできる内容となっていないのが実情です。今後第2回の全体会議を開催し、途中経過等も含め広く町民の方へも情報提供を行ってまいりたいと思います。

**問** 東庄町立神代、橘、石出、東城小学校廃校の活用会議の進捗状況は如何に。

**総務課長** 平成28年度は、国の地方創生加速化交付金を活用した事業として、活用計画に係る支援業務を業者委託し実施しました。また、東庄

町立小学校跡地利活用検討委員会を設置し、会議や先進事例の視察（足利市・桐生市等）を行いました。29年度は、町長他課長職を構成員に学校跡地利活用庁内検討会議とワーキンググループを設置し、12月に「学校跡地利活用基本方針」を策定したところです。今後は、この方針に基づき、議会への報告と情報共有を図りながら、跡地利活用を進めて参りたいと思います。

### 地域医療の課題について

**問** 各医療機関相互に円満な連携を図るため、町ではどのような連携を目指しているのか。

**病院事務長** 当院は、基幹病院である旭中央病院から外来診療医師の派遣を受け、当院の医師は旭中央病院で研修を受けることにより、医療技術の向上に努めております。また、電子カルテによりデータを共有することで、治療方針の相互理解を図っております。町内開業医との連携では、開業医から紹介された患者につき、内視鏡検査・CT検査や入院治療を行っています。小児科は、町健康福祉課が実施している乳幼児健診に小見川総合病院小児科医師の派遣を受け連携を図っております。今後とも近隣医療機関と連携し、町民の皆様に適正かつ必要な医療を継続して提供できるよう取り組んで参ります。

**問** 糖尿病は、三大疾病の危険因子だけでなく、町の活力をも奪う疾病と考えるが、町の対策を問う。

**健康福祉課長** 町では、平成26年度から「糖尿病予防教室」を開催しています。また、平成27年度より64歳までの方を対象に、広報で募集し「体操教室」を行っており、平成21年度からは、中学2年生対象に保健師・管理栄養士・運動指導士による「生活習慣病」に関する学習会も実施しております。県においても、本年度「千葉県糖尿病腎症重症化予防対策推進検討会」を設置し、糖尿病性腎症の重症化リスクの高い方へ適切な保健指導を行うことにより、健康増進と医療費の適正化を図ることを目的に「千葉県糖尿病性腎症重症化予防プログラム」を策定することとなっております。

**問** 厚生労働省が発表した需給推計では、2025年には約38万人の介護職員が不足する見込みとあるが、町の考えは如何に。

**健康福祉課長** 介護人材の確保にあたっては、国は、「ニッポン1億総活躍プラン」を踏まえ、介護報酬改定による介護職員処遇改善加算の拡充や、一旦仕事を離れた介護人材への再就職準備基金の貸付事業拡充、職場環境の改善等に取り組んでおります。町としてどのようなことができるかどうかを含め、国の動向を注視して行きたいと思えます。

### 観光事業について

**問** 現在のコジュリンマラソンを町内外からもランナーを呼び込む、観光型マラソン大会とすれば、地域活性化につながるかと考えるが、町の見解を伺う。

**生涯学習担当課長** 本大会は、走る楽しさを参加者に体験してもらおうと、子供から大人まで、健康増進・体力づくりに繋げていくことを目的としておりますが、豚汁の無料配布やコジュリン君の参加に併せ、今年度新たな企画として行ったゲストランナーの招聘等は、観光的な側面も持ち合わせているかと考えます。今後については、今年度から立ち上げました「コジュリンマラソン大会実行委員会」において協議して参りたいと思えます。

**問** 黒部川沿いの町道1012号線は、現在、街路灯もなく、安全面が危ぶまれる状況にある。観光の道として、防犯上からも、是非街路灯を設置し、整備すべきと考えますが、町の見解は如何に。

**まちづくり課長** 町では、昨年度から土木事務所と協議し、震災の影響による水溜りを解消し、計画堤防高が維持出来るように町道を嵩上げする修繕工事を実施しています。土木事務所が管理する遊歩道についても未舗道区間の整備を引き続き要望してまいります。街路灯はこれらの工事が完了後、改めて遊歩道の利用状況を踏まえ検討していきたいと思えます。



佐久間 義房 議員

**問** 小学校の統廃合について

平成32年4月に開校する東庄小学校に向け、各種事業計画があると思われるが町民への周知が不足している。町はもっと、詳細に地域住民へ説明する責任があるのではないか。

町の見解を問う。

**教育課長** 町は、これまで広報やホームページ上で決定事項を掲載してまいりました。しかし、今後の具体的な計画は、議会のみで、町民の方には周知しておりませんでした。今後は、現時点での計画をホームページや広報等で特集を組み、広く周知してまいりたいと思います。

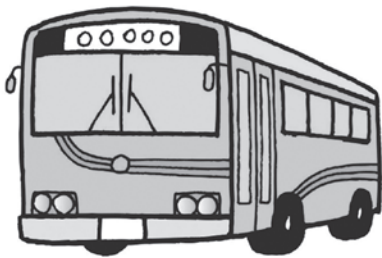
**問** 統合小学校は、増築で対応とありますが、維持して行けるのか。

また、校舎へのエアコン整備やスクールバスの活用方法等具体的な説明と共に、各種教育施設の将来構想は如何に。

町の見解を問う。

**教育課長**

統合小学校となる現笹川小学校は、平成10年度に北・南校舎とも大規模改修を行っております。しかし、統合に向けては現在空き教室となつている教室や、廊下の床張り替えとサッシ周りからの雨漏り等は改修していかねばならないと考えています。また、空調設備については、壁かけ型のエアコンを、平成30年度に北校舎、31年度に南校舎を計画しております。スクールバスについては、平成31年度に補助金を活用し4台導入する予定です。バスは、通学や校外学習の他、学校教育活動全般において効率的に活用してまいりたいと思います。また、児童数の減少から、近い将来は小中一貫校、あるいは連携校等教育施設の集約化も検討するべき時期がくると推測できます。来る時期に時代に即応した教育設備を適切に整備することが、最善の選択と考えております。



現笹川小学校

**町長**

子供たちの持っている力というのは底知れないものがあると思います。その力を生かしていくことが大人たちの役目だと思います。今後、町の子供たちのために、いろいろな面で出来ること、他の学校より遅れていることがあれば、最大限の努力をしてまいりたいと考えております。

**要望**

笹川小プールの廃止に伴い、全町民が活用できる屋根付き町民プールの建設についても、検討をお願いしたい。



**議会の傍聴にお出かけください**



3月定例会は、3月7日(水)から開会予定です。  
<http://www.town.tohnosho.chiba.jp/>



高木 武男 議員

教育諸課題について

**問** 次代を担う子供達には真に安心・安全な給食を提供しなければなりません。給食費のコスト削減から現在、冷凍・加工品等が多く使用されていると思いますが、「おいしく安全」と言いながら、「おいしく安全」と言いながら、違つと思いませんか。

教育委員会の見解を求めます。



教育課長

今年度は、今まで冷凍食品であった、さといも・ごぼう・れんこん等を地元の八百屋から購入しております。泥のついた野菜を使うことでおいしさが違ってくるかと考え、出来るだけ新鮮な野菜を使用するよう心がけております。学校給食用の食材は、添加物等の少ないものを給食専門卸業者から購入しています。平成32年度に新学校給食センターが建設されれば、小・中共に1校への搬送となり、搬送時間が短縮となるため、これまでよりおいしい給食を、子供たちに提供できるよう対応してまいります。

問

近い将来、小学校での英語教育が正規の授業になると聞いております。携わる先生方には、積極的に各種研修会等に参加頂き、英語の授業がスムーズに出来ればと思います。また、英語教育を実のあるものとするため、講師の招聘もお願いしたいと考えますが、教育委員会の見解を求めます。



教育課長

現在は、1年から4年まで外国人指導助手を、5・6年は日本人外国語指導助手を派遣して授業をサポートしております。今後は、教職員の外国語に対する理解と指導力が重要な鍵となることから、県でも研修等の強化を図っているところです。町としても、授業日数増に併せ、指導助手の派遣を計画しながら、より実のある外国語教育に取り組んでまいります。

問

新小学校の開校に向け、改築・リフォームが必要なことは認めますが、必要最小限度にとどめて頂きたいと思えます。教育現場に於いてはハードよりソフトです。そのため、予算は教員の指導力を高めるための研修や、教材等に使われるべきと考えます。教育委員会の見解を求めます。

教育課長

統合小学校開校にかかる必要な改修、修繕、エアコン設置に加え、教育の情報化・授業の効率化の面から無線LANの整備と教材の充実も計画しております。



本会議の様子

この一般質問は、12月定例会の内容を要約したものです。全文は、東庄町ホームページ内東庄町議会・会議録からご覧下さい。

# 議会活動日誌

## 【議長・議員が出席した主な行事】

### 11月

- 3日 第30回東庄ふれあいまつり・第43回東庄町文化祭
- 8日 千葉県後期高齢者医療広域連合議会第2回定例会
- 9日 議会広報編集委員会
- 12日～13日 小見川交通安全協会東庄町支部視察研修
- 17日 千葉県町村議会議長会定例会及び正副議長研修会
- 20日 地方自治法施行70周年記念式典
- 21日 東庄町教育研究協議会合同研修会
  - 〳 「検診を活用した健康づくり」モデル事業検診分析調査委員会東庄町がん検診長生村がん検診実績報告会
- 22日 町村議会議長全国大会
  - 〳 香取郡市町議会議長会意見交換会
- 24日 議会運営委員会
- 30日 平成29年第1回臨時会
  - 〳 議会全員協議会

### 12月

- 4日 新国保小見川総合病院起工式
- 5日 議会運営委員会
- 12日 議会12月定例会本会議
  - 〳 議会全員協議会

- 14日 行政協力員慰労会
  - 19日 第3回東庄町介護保険事業計画策定委員会
- ### 1月
- 4日 仕事始めの儀
  - 5日 香取郡市町新春名刺交換会
    - 〳 香取郡市町議会議長会定例会
  - 7日 東庄町成人式
  - 8日 東庄町消防団消防出初式
  - 16日 行政・町及び東庄青果役員新年市場訪問
  - 22日 主要地方道成田小見川鹿島港線沢バイパス開通式
    - 〳 北海道恵庭市議会視察来町
  - 23日 町PTA連絡協議会教育講演会
  - 25日 小見川交通安全協会東庄町支部新春交通安全祈願祭
  - 26日 千葉県国民健康保険運営協議会会長協議会
  - 29日 東総広域水道企業団議会定例会
    - 〳 香取市東庄町病院組合議会臨時会
  - 30日 議会広報編集委員会
  - 31日 千葉県後期高齢者医療広域連合議会全員協議会
    - 〳 外出支援バス運営協議会

## ◆編集後記◆

一昨年、読みやすく手にとっていただけることを目標に、編集委員会の発足を致しました。全国の先進的な研究会にも参加し、毎号、改善し続けております。今後は、経過報告や議会活動そのものが活性化されていく様子を町民の皆様へ報告が出来るようにと考えております。より充実した議会広報紙を目指していくためにも、ご意見・ご感想などをお寄せ下さい。

(花香)



### 議会広報編集委員

- |      |       |
|------|-------|
| 委員   | 山宮花   |
| 副委員長 | 鈴木香   |
| 委員   | 大正ひろみ |
|      | 土屋光正  |
|      | 大正敏昭  |
|      | 鈴木孝彦  |